



しばた議会だより



(白石川堤)

ほころぶ笑顔 心の中も さくら色

■3月会議

- 平成28年度当初予算「堅実な予算規模でスタート」…………… 2～5
- 総括質疑(5人)…………… 6～7
- みんなの税金どう使うの? 予算審査特別委員会…………… 8～10
- ついに5,000万円超え!! ふるさと柴田応援寄附金…………… 11

■3月第2回会議

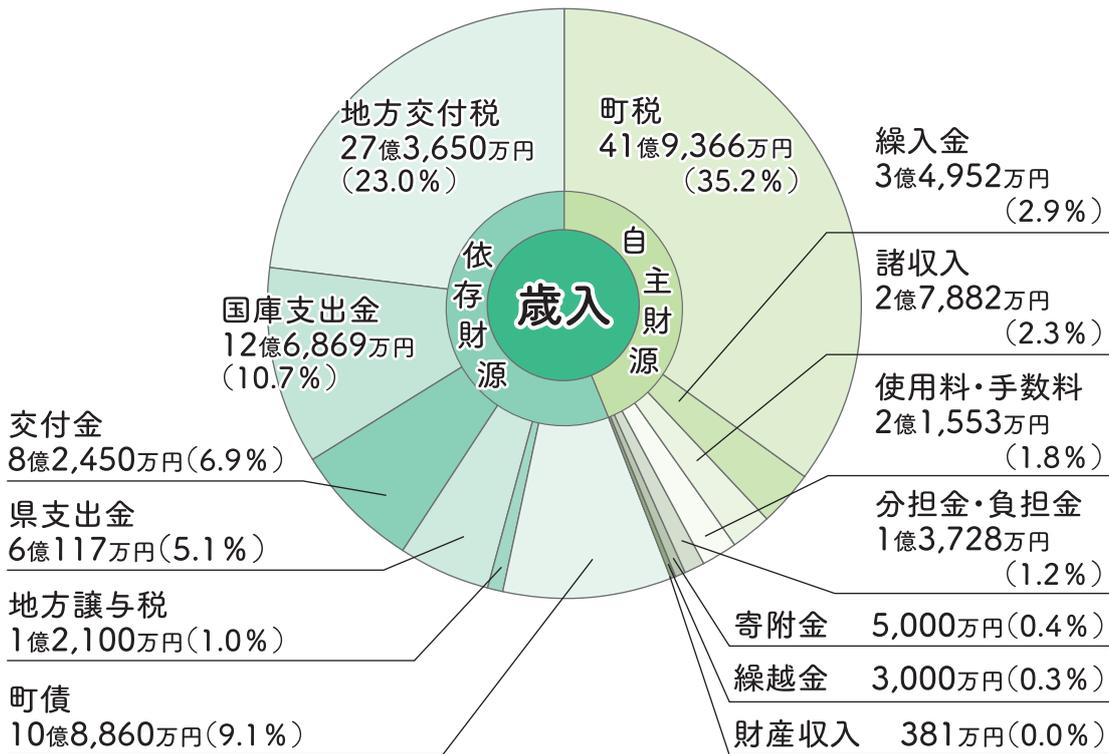
- 花回廊商店街にぎわい事業 鷺沼排水路工事変更契約など…………… 12
- 本会議出欠状況・議案などの審議結果…………… 13
- ここが聞きたい 13議員一般質問…………… 14～20
- 議会懇談会・公開議員研修会を開催…………… 21
- 追跡あれはどうなった「議会基本条例の検証」…………… 22
- 常任委員会レポート…………… 23
- あなたの一言(高橋 祥子さん)…………… 24

模でスタート

当初予算
可決

一般会計119億円など総額240億円

歳入総額 118億9,908万円



歳入 グラフ内で使用している用語の説明 (主なもの)

自主財源	町が自主的に調達できるお金
依存財源	国や県などに依存するお金
町税	町に納入される税金
地方交付税	自治体の均衡を保つために国から交付されるお金
国庫支出金	使用目的が決まっている国からの補助金
県支出金	使用目的が決まっている県からの補助金
町債	借金
歳入金	町の貯金を取り崩したお金

平成28年度当初予算は、大型公共事業が少ないこともあり、一般会計歳出総額で対前年度比11・9割減の約118億9千908万円、より堅実な予算規模となりました。今後とも、財政規律を守りつつ、町民の皆様が求める安全安心な暮らし、都市インフラの整備などを実現し、堅実な自治体経営が図られるよう議会としても検証していきます。

一般会計当初予算 対前年度比11・9割減

各会計の当初予算額

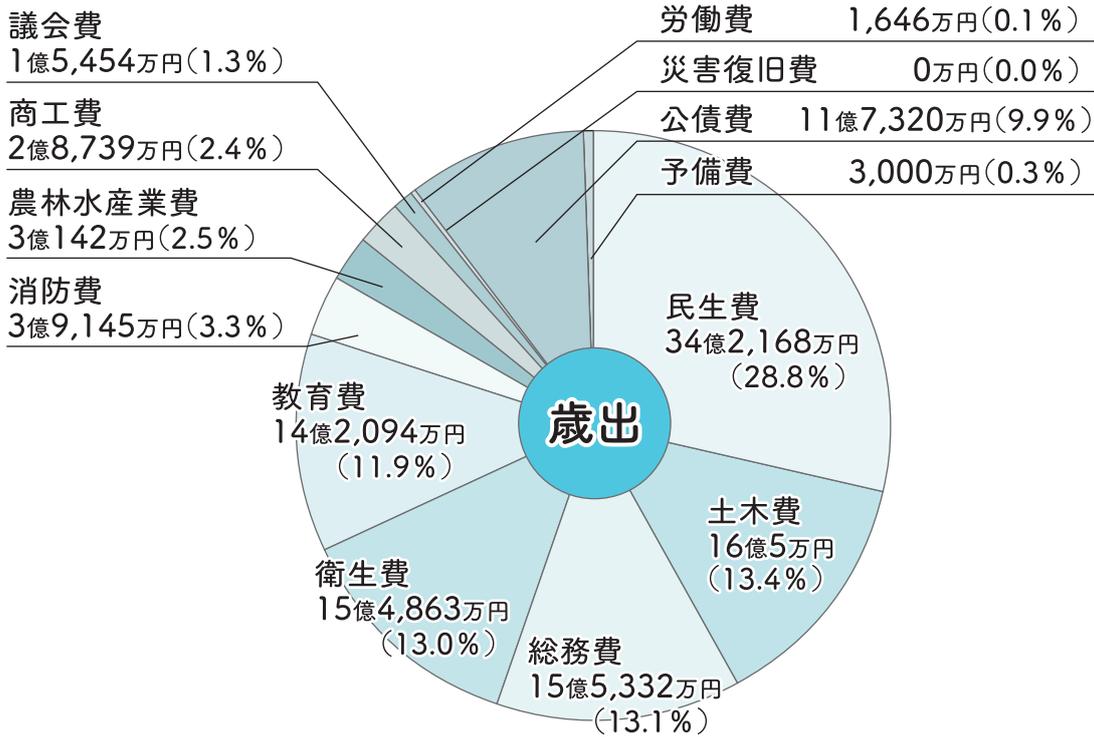
会計区分	平成 28 年度	平成 27 年度	前年度比
一般会計	118 億 9,908 万円	135 億 365 万円	△ 11.9%
特別会計	107 億 2,470 万円	103 億 4,098 万円	3.7%
国民健康保険事業	47 億 2,024 万円	47 億 2,180 万円	△ 0.03%
公共下水道事業	26 億 6,841 万円	24 億 9,068 万円	7.1%
介護保険	28 億 9,871 万円	26 億 9,248 万円	7.7%
後期高齢者医療	3 億 8,738 万円	3 億 8,589 万円	0.4%
土地取得	4,996 万円	5,013 万円	△ 0.3%
水道事業会計	14 億 175 万円	13 億 6,113 万円	3.0%
計	240 億 2,553 万円	252 億 576 万円	△ 4.7%

平成28年度

堅実な予算規

町制施行60周年記念事業費含む

歳出総額 118億9,908万円



歳出 グラフ内で使用している用語の説明 (主なもの)

民生費	福祉全般に使われる費用
土木費	道路や河川の整備・維持費など
衛生費	ごみ処理などに使われる費用
総務費	職員人件費など
教育費	学校施設の維持管理費など
農林水産業費	農林業全般に使われる費用
商工費	観光、商工業に使われる費用
公債費	借りたお金の返済費

討論

平成28年度 一般会計予算

反対討論

広沢 真議員

年々、地方自治体にとって欠かせない財源の地方交付税が減らされ、財源の確保が難しくなっている。より優先度の高いものを精査し、起債を制限し、数を絞って実施することが必要だと考える。

賛成討論

秋本 好則議員

相変わらず一極集中の観光投資予算。館山の一極集中だけでは町は潤わない。町全体を見る視点が欠けている。また、公共施設あり方を決める前に新たな施設を造る予算案である。展望なき長寿命化は問題の先送りではないか。

賛成討論

高橋たい子議員

昨年よりも財政調整基金からの繰入を減額し、町債についても公債費を下回り、適正規模と判断する。

歳出では、地方創生関連事業、子育て支援など、各分野に配慮した予算となっていると考える。



公共施設等総合管理計画策定
業務委託料

945万円

28年度

注目事業

今年度の注目事業を掲載します



学校施設整備費

2億1,613万円

「船岡小学校大規模改造工事
柴田小学校プール床改修工事など」



スポーツ振興事業

1,521万円

「(仮称)総合体育館建設予定地
現況調査委託料」



地方創生事業

350万円

「※インバウンド推進事業」

※インバウンド 訪日外国人旅行のこと



仙南地域広域行政事務組合負担金

3億4,585万円

〔(仮称)仙南クリーンセンター建築〕



町制施行60周年記念式典
事業委託料

582万円

〔式典、記念誌作成〕



太陽の村整備

3,425万円

〔太陽の村遊具整備費など〕



浸水対策下水道事業

11億5,710万円

〔鷺沼排水区雨水対策工事など〕

総 括 質 疑

5人の議員が町政全般にわたって質疑を行いました

総 括 質 疑

問 健康診査は個人負担ゼロに

(1) 高齢者がお茶やコーヒーを飲みながら過ごせる拠点づくりを。
 (2) 健康診査の個人負担をゼロにすることは、町民が切望している。健康は自分で守るのは当然だが、これを手助けするのは行政の使命では。
 (3) 太陽の村の閉館日のトイレ問題などは、まだ片づいていない。早急な手だてを打つべきである。
 (4) 空き家対策として民間アパートの借り上げ利用などを進めるべきでは。
 (5) 文化的施設や防災拠点となる総合体育館とは。

町長 受診率向上のため健康診査の無料化を実施。

(1) 地域住民による運営であれば親しみやすい場所となる。町は側面から支援する。
 (2) 未受診者への対応を図り、新たに受診率向上のため健康診査の無料化を実施する。
 (3) 今後、幼児型遊具を整備する。トイレの位置も含めて早急に整備する。
 (4) 国の制度設計の推移を見ながら検討する。
 (5) 文化的施設として、広いフロアを使ったダンスや演武、作品展示などに対応する。震災後、県内初の総合体育館となる避難所としての機能を充実する。



吉田和夫 議員

総 括 質 疑

問 人住せの町おこしにならないうか

(1) 公共施設のあり方を決める公共施設等総合管理計画の前に、町営住宅の新設工事を決めることは矛盾している。空き家を増やす結果になる。不動産を所有せず、民間アパートを借り上げる方が、地域に潤いをもたらすが。
 (2) 総合戦略プロジェクトに、インバウンド推進協議会を中心に事業を進めるとある。丸投げは「自ら汗をかく活動」とは縁遠い方法ではないか。
 (3) 雇用創造は、研究施設の誘致など、産学官の交流の取り組みが必要。特産品開発では新規市場を開拓する方針に変えては。

町長 アイデアと創意工夫を重ね自ら汗をかこう

(1) 公共施設マネジメントは低コストで維持するもので、新規を排除していない。民間住宅の借り上げは、国の制度設計の推移をみて検討する。
 (2) インバウンド推進協議会は、商工会、観光物産協会、金融機関などで構成する。コンサルタントに図面作成依頼はしたが、構想自体を外注し丸投げしたことはない。自ら汗をかきながら推進している。
 (3) 雇用プロジェクトでは、空き店舗を活用した起業家支援やイベントを行っていく。商品開発では、みやぎ産業振興機構などと連携を図っていく。



秋本好則 議員

総括質疑



佐々木守 議員

- 問** 観光ガイドをどう活かすか
- (1) 社会保障関係費、学校施設等の整備や市街地整備、水害対策など、社会資本整備に予算をかけるべきでは。
- (2) 若い世代による田園回帰や、ふるさと回帰の新たな動きが起きている。こういう人々に定着してもらい、町の活性化、人口増につなげたいとしているが。
- (3) 総合戦略プロジェクトの概要で、外国人観光客の誘客を図り、町の活性化につなげたいとしているが、そのために、観光ガイドとして仙台大学生を活用し、留学生が多く学ぶまちをPRしては。
- 町長** インバウンド推進協議会で検討する。
- (1) 少子高齢化の中、財政規律を守りながらも町民サービスの向上を図る。社会保障関係費、社会資本整備等を充実する。
- (2) 定住や移住に対しては、交流人口を増やし、子育て支援法による、柴田町子ども・子育て支援事業計画を基本に政策を進め、子育てに優しいまちをPRしていく。
- (3) 「花のまち柴田」インバウンド推進協議会には、仙台大学も加わっている。観光ガイドとしての留学生の参加は、インバウンド推進協議会の中で検討していきたい。

総括質疑



高藤義勝 議員

- 問** 総合体育館建設の可否判断を問う
- (1) 基本設計委託業務（3千500万円）の予算化前に、総事業費を算出すべきではないか。
- (2) 建設費・運営費・一般管理費・保全費・修繕費を含めた総費用は、建設費の3〜4倍程度必要である。基本設計委託業務の予算化前に、具体的な財源確保対策と総費用を算出すべきではないか。
- (3) 公共施設を総量抑制し、長寿命化を図りながらも新規の施設建設は不可避である。積み残しになっている大型プロジェクトの構想及び複合化をどう捉えているか。
- 町長** 基本設計委託業務後、総事業費の算出。その後、可否判断
- (1) 総事業費は、防災機能拠点としての整備費、体育館備品費、環境対策費、公園機能整備費の他に、資材・人件費の高騰も想定されるので、基礎調査だけでは敷地や施設の概要が把握できず、算出はできない。
- (2) 機械的な試算作成は可能。町の歳入は国策により変動し、特に消費税の動向に左右されるので、困難である。
- (3) 町営住宅4・5号棟は平成30年、総合体育館は平成32年、図書館は体育館建設のめどが立ち次第、学校給食センターは長寿命化の方向で望む。

総括質疑



白内恵美子 議員

- 問** 花や観光だけではなく町政全体のバランスを
- 施政方針で目立つのは「花のまち柴田」の言葉で、10回も出てくる。町長の思いの強さが表れている。しかし、町長として町全体の政策を考えると、他にすることがおろそかになっていないか。少子高齢化が進む中、教育や子育て、介護、医療、福祉、農業、雇用、貧困問題など、課題が山積している。
- 町の主役は住民であることを忘れずに、一人ひとりを大切にする町を目指すべきである。花や観光だけに力を注ぐのではなく、町政全体のバランスが必要ではないか。
- 町長** 町長として町民に夢や希望を与えるのが責務
- 平成28年度予算は、農林水産業費6・1割増、民生費2・2割増、教育費0・7割増、一方、商工費は17・4割減である。バランスの取れた予算編成であり、決して花のまち柴田や観光だけに重点を置いた配分ではない。
- 花のまち柴田の推進は、柴田町の独自の政策、独自の発想、独自のノウハウを駆使し、地方創生交付金を活用している。
- 町長として、喫緊の課題に全力で取り組むのは当然だが、町の将来の発展に向けた戦略を立て、町民の皆さんに夢や希望を与えるのも大きな責務である。

予算審査特別委員会

みんなの税金 どう使うの？



3月11日に予算審査特別委員会を設置しました。平成28年度の一般会計、特別会計及び水道事業会計について審議し、3月16日に終了しました。質疑内容の一部を紹介します。



完成が待たれる町道富沢16号線

財政課

国の動向を注視していく

質疑 地方交付税で※ト
ップランナー方式が導入
されるが、交付税の減額
につながるのでは。

答弁 県の説明では交付
税の額は変わらないと聞
いている。28年度0.3
割減となっているが、ほ
ぼ27年度並みが確保され
ている。29年度以降町税
が伸びずに財源が確保で

きなかつた場合には、
トップランナー方式によ
る算定がベースになる。
国の詳細が不明なため動
向を注視していく。

※トップランナー方式 地方交付税算
定方式を見直すもので、財政効率化の
取り組みを率先して行っている自治体
を考慮して配分額を計算する仕組み。

質疑 ふるさと納税返礼
品の予算額が50倍に増額
された。その内容は。

答弁 返礼品に牛タンや
カメラを追加したら、多
くの申し込みがあった。
28年度も多くの申し込み
を見込み増額とした。今
後も商品開発が必要であ
り、準備をしている。

まちづくり
政策課

目指せ！ふるさと納税1億円

質疑 ふるさと納税1億
円を目指して商品開発を
進めては。

答弁 返礼品は同じもの
だけではあきらまれる。予
定している商品として、
商工会女性部で商品開発
をしているものや、陶芸
品を加える。今後とも知恵
を出し合い進めていく。



商品開発中 雨乞の極

地方創生
事業費

一流選手が指導

質疑 地方創生事業のトップアスリート育成事業の内容は。

答弁 本事業に参加した子どもたちが、将来アスリートや指導者として育ち、定住して、地域の活性化や交流人口を拡大することが目的になっている。主な事業内容は次のとおりである。

- ①小学生に放課後、宿題を見る仙台大学の学生を配置。
- ②中学生に部活動でサブ的な指導。
- ③小中学校全てで体力・運動能力テストの実施。
- ④総合型地域スポーツクラブのアシスタントマネジャーの育成。
- ⑤オリンピック選手や一流選手を呼び、子どもたちとの触れ合い指導。
- ⑥仙台大学の監督や学生が小学生や中学生を対象にスポーツの技術指導。



元オリンピック選手秋山エリカ氏による新体操教室 (写真提供: 仙台大学)

税務課

減り続ける納税組合

質疑 納税組合が毎年減っているが、28年度の現状は。

答弁 27年11月現在で、組合数は67組合。世帯数は712世帯である。

質疑 納税組合数は年々減っているが、最後の1つの組合まで続けると考えているのか。

答弁 最低の組合数という設定はなく、現状を維持していく。

福祉課

手話養成研修
入門編から基礎編へ

質疑 27年度20人の募集をしたが、受講数と開催数は。

答弁 9人の受講があり、20回開催した。

質疑 28年度の募集人数

答弁 9人を含めて20人の募集をする。研修内容は、入門編から基礎編とし、レベルが高くなる。

子ども
家庭課

安心して育児ができる環境へ

質疑 新事業の育児ヘルプサービス支援事業の内容は。

答弁 介助する者がいないなどの理由により、育児や家事などの支援を必要とする産前、産後期の母親の家庭にホームヘルパーを派遣する。出産予定日4週間前から産後8週以内の妊産婦が対象者になる。利用時間は午前9時から午後6時で、事業開始は5月1日を予定している。

町民
環境課

不法投棄対策へ

質疑 不法投棄の多い場所と不法投棄物は。

答弁 山手に捨てられる場所もあれば、町の収集所にも捨てられている。不法投棄物は、消火器、家電、古タイヤなどさまざまな種別となっている。

質疑 28年度で監視カメラを何台にするのか。

答弁 新規で5台設置する。



監視カメラで不法投棄の未然防止

質疑 不法投棄の多い場所と不法投棄物は。

答弁 山手に捨てられる場所もあれば、町の収集所にも捨てられている。不法投棄物は、消火器、家電、古タイヤなどさまざまな種別となっている。

質疑 28年度で監視カメラを何台にするのか。

答弁 新規で5台設置する。

質疑 不法投棄の多い場所と不法投棄物は。

答弁 山手に捨てられる場所もあれば、町の収集所にも捨てられている。不法投棄物は、消火器、家電、古タイヤなどさまざまな種別となっている。

農政課

ふわふわドーム設置へ

質疑 太陽の村のふわふわドーム設置場所は。

答弁 日時計の、南東部分を下りていくと東屋があり、隣に花壇がある。その部分に盛り土をして設置する。

質疑 完成はいつになる。

答弁 盛り土造成をして基礎工事、本体工事、電気工事がある。完成予定は、8月になる。

都市建設課

ポンプ増設で雨水対策

質疑 槻木地区、船岡地区の雨水対策事業の内容は。

答弁 槻木地区は、通称もみのき園のところのポンプ6インチ2基を8インチに変えているが、追加して、常設のポンプ1基増設する。



常設ポンプが3基に増設（通称もみのき園付近）

また、畑中踏切ポンプ場に8インチの常設型のポンプを設置する。船岡地区は、船岡西に1基常設型のポンプを増設する。もう1カ所、大住地区に8インチの常設型ポンプを1基増設する。

商工観光課

特産品開発に向けて前進

質疑 特産品開発等事業補助が増額されている。商品開発は進んでいるのか。

答弁 商工会女性部で27年度から取り組んでいる特産品の開発は順調に進

んでいる。

今後、商品の販売方法やパッケージデザインをフードコーディネーターの指導を受けて進めていく。28年度で2社の事業所を予定している。

スポーツ振興課

（仮称）総合体育館建設予定地の地質調査

質疑 （仮称）総合体育館建設予定地の現状調査の内容は。

答弁 地質調査のため、5本のボーリングや取り付け道路、調整池の調査を行う。

教育総務課

全小中学校の体育館にAED設置

質疑 町内の小中学校のAEDリース料が大幅に増額されているが。

答弁 各小中学校の体育館にAEDを設置するため。ただし、体育館と校舎が一体化になっている。槻木小学校は除いている。



すでに設置されている槻木小学校

生涯学習課

槻木生涯学習センターに図書館分室

質疑 図書館槻木分室の開館時間、職員配置など、その概要は。

答弁 開館は7月1日を目標にしている。時間は、午前10時から午後5時まで。1人の図書館司書が常勤で対応する。

質疑 日曜日は開館するのか。

答弁 生涯学習センターの職員が常駐しているときの開館と考えており、火曜日から土曜日と計画している。

質疑 蔵書冊数は。また、分室は狭いが、閲覧スペースを設けるのか。

答弁 4月から古い本の蔵書点検をする。蔵書冊数は1万冊とし、新しい文学や小説本を設置する。閲覧スペースを確保し、テーブル2台を配置する。

質疑 図書館分室の図書購入費は。

答弁 75万円を見込んで



司書が配置される図書館分室（槻木生涯学習センター）

3月会議

平成 27 年度 一般会計補正予算

ついに5,000万円超え!!

ふるさと柴田応援寄附金



柴田町の返礼品の1例 (つけものセット)

**ふるさと柴田応援
基金の現状は**

【質疑】 事業ごとの内容は、
【答弁】 総数で1千990件、5千412万円余りになる。内訳は桜のまちづくり356件、教育に関して372件、福祉に関して194件、まちづくりに関して137件、総合体育館に31件、図書館に58件、学校給食センターに70件、自治体にお任せが772件になっている。

**マイナンバーの
申請は**

【質疑】 町民からの問い合わせはあるか。
【答弁】 通知カードは1万5千678件郵送したが、3月現在313件がまだ届けられていない。個人番号カードは3千146件の申請があり、現在までに2千257件の処理が終わっている。現在も通信が混み合っている状態が続いており、1日当たり80件から100件しか処理できない状態になっている。

ナラ枯れ対策は

【質疑】 ナラ枯れ対策費が減額となっているが。
【答弁】 山崎山公園で48本、いこいの森で46本、船岡城址公園で32本のナラ枯れの木がある。船岡城址公園には周辺にカタクリの群生があり、簡単にはいかない。時間をかけて来年度に再検討するため、減額とした。

**次年度への
先送り事業は**

【質疑】 先送り事業の内容は。
【答弁】 財政分野では、公共施設の台帳整備を委託しているが、想定より膨大な情報量になり、もう少し整理に時間がかかるために繰り越す。
榎木中学校体育館の改



復旧工事が進む入間田関本地区

修と渡り廊下の設置、榎木小学校の照明器具改修のため、夏休み期間中に作業を行うために繰り越す。
9月の関東・東北豪雨被害復旧工事では、資材調達に時間がかかるため、次年度の6月完成を目指している。

平成 27 年度補正予算 (3月会議)

会計区分		補正額	補正後
一般会計		△1億7,818万円	143億2,530万円
特別会計	国民健康保険事業	△2,788万円	49億1,867万円
	公共下水道事業	△3,271万円	15億3,191万円
	介護保険	△5,138万円	27億1,433万円
	後期高齢者医療	1,840万円	3億7,147万円
水道事業会計		△8万円	1億8,829万円

人事案件

○固定資産評価審査委員の選任に同意

佐藤 英世氏 (再任)
(西船迫1丁目)

3月第2回会議
3月29日

平成27年度 一般会計補正予算

花回廊商店街にぎわい事業など7,846万円

地方創生加速化事業交付金を充当

一般会計の補正による主な内容と予算額

事業名	予算額
花回廊商店街にぎわい事業	2,020万円
太陽の村リノベーション事業	4,000万円
2020東京オリンピック ・パラリンピック応援サポート 人材育成事業	1,836万円

新規実施
商店街にぎわい事業を

質疑 花回廊商店街にぎわい事業に2千20万円が充てられている。事業内容は。

答弁 花回廊のさくらのライトアップや光の道の費用に充てられる。商店街も花回廊の一部になっている。

情報発信は、インバウンド推進協議会や商工会を主体に行う。新しい事業では、外国人観光客向けの免税店やうまいものマルシェ（市場）などを進める。さらに人材育成

や、おみやげ品開発の費用にも充てていく。

質疑 ライトアップの内容は。

答弁 一部増設する。桜まつりの終了後は撤去する予定。

質疑 障がい者仕事づくり支援事業補助に、4千万円が充てられている。内容は。

答弁 はらから福祉会が太陽の村の旧館を改修し、石釜ピザや牛タンを提供するレストランを開業する。その支援に充てる。



はらから福祉会のレストランが入る太陽の村旧館

鷺沼排水路工事変更契約

鷺沼1号雨水幹線工事 2,160万円増

鷺沼排水区5号調整池整備工事 1億6,922万円増

鷺沼1号雨水幹線のボックスカルバートを10軒延長

質疑 長さが5軒延長に對し、工事費は10軒増になっている。理由は。

答弁 予定外の石綿水道管の撤去があり、工事費が2千160万円増額になる。

鷺沼排水区5号調整池工事の前倒し発注

質疑 大幅な工事費増だが、事前に組み入れておくべき内容ではないか。



鷺沼5号調整池の矢板工事

答弁 次年度に契約する予定であったが、進み具合で、前倒しして進めることになった。1億6千922万円の増額になる。

質疑 矢板の目的は。連続地中壁では土圧に耐えられないのか。

答弁 連続地中壁と矢板の間に、今回の調整池本体のL形の擁壁を施工する。

本会議出欠状況・議案などの審議結果

●本会議の出欠状況

区分	主な内容	月日	出席者数	出欠状況															
				平間幸弘	桜場政行	吉田和夫	秋本好則	齋藤義勝	平間奈緒美	佐々木裕子	安部俊三	佐々木守	広沢真	有賀光子	水戸義裕	舟山彰	白内恵美子	我妻弘国	高橋たい子
(平成27年度)1月会議	本会議	請負契約、補正予算 ほか	1.25	17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(平成27年度)3月会議	本会議	町政報告、施政方針、一般質問	3.7	17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		一般質問	3.8	17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		一般質問、人事案件	3.9	17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		条例審議、補正予算等	3.10	17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		新年度予算上程・総括質疑	3.11	17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	予算審査特別委員会	正副委員長の互選等	3.11	16	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
		平成28年度予算審議	3.14	16	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
		平成28年度予算審議	3.15	16	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
本会議	平成28年度予算審議	3.16	16	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
本会議	平成28年度予算採決、追加議案審議等	3.17	17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(平成27年度)3月第2回会議	本会議	請負変更契約、補正予算	3.29	17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(平成28年度)4月会議	本会議	補正予算	4.1	17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※「○」は出席、「欠」は欠席、「早」は早退、「遅」は遅参を表します。
 ※議長は、予算審査特別委員にはなりません。

●議案などの審議結果

○賛成と反対(賛成しない)に分かれたもの

区分	件名	賛成	反対	議決結果	表決状況														
					平間幸弘	桜場政行	吉田和夫	秋本好則	齋藤義勝	平間奈緒美	佐々木裕子	安部俊三	佐々木守	広沢真	有賀光子	水戸義裕	舟山彰	白内恵美子	我妻弘国
(平成27年度)3月会議	平成28年度柴田町一般会計予算	13	3	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「○」は賛成、「否」は賛成しないことを表します。
 ※「議」は表決時に議長のため、表決に参加していないことを表します。

○全員が賛成したもの

区分	件名	区分	件名
(平成27年度)1月会議	行政不服審査法の第三者機関の事務の委託	(平成27年度)3月会議	平成27年度柴田町介護保険特別会計補正予算
	平成26年度柴田町・大河原町公共下水道事業鷺沼排水区5号調整池整備工事(繰越明許)請負契約		平成27年度柴田町後期高齢者医療特別会計補正予算
	訴えの提起		平成27年度柴田町水道事業会計補正予算
	平成27年度柴田町一般会計補正予算		平成28年度柴田町国民健康保険事業特別会計予算
(平成27年度)3月会議	固定資産評価審査委員の選任について		平成28年度柴田町公共下水道事業特別会計予算
	柴田町地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例		平成28年度柴田町介護保険特別会計予算
	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例		平成28年度柴田町後期高齢者医療特別会計予算
	柴田町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例		平成28年度柴田町土地取得特別会計予算
	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例		平成28年度柴田町水道事業会計予算
	特別職の非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例		軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防及びその危険性や予後の相談可能な窓口などの設置を求める意見書
	柴田町実費弁償条例の一部を改正する条例	平成26年度柴田町・大河原町公共下水道事業鷺沼1号雨水幹線その2工事(繰越明許)請負変更契約	
	柴田町町税条例の一部を改正する条例	(平成27年度)3月第2回会議	平成26年度柴田町・大河原町公共下水道事業鷺沼排水区5号調整池整備工事(繰越明許)請負変更契約
	柴田町介護保険条例の一部を改正する条例		平成27年度柴田町一般会計補正予算
	平成27年度柴田町一般会計補正予算		平成27年度柴田町一般会計補正予算
平成27年度柴田町国民健康保険事業特別会計補正予算	(平成28年度)4月会議	平成28年度柴田町一般会計補正予算	
平成27年度柴田町公共下水道事業特別会計補正予算		平成28年度柴田町一般会計補正予算	



お詫びと訂正

しばた議会だより第151号(平成28年2月1日号)の12ページ下段写真説明に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

誤) 早朝の拡幅工事… 正) 早期の拡幅工事…